

「スポーツツーリズム推進事業企画運営業務」に係る
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和7年4月21日（月曜日）15時00分から20時00分

場所：マイドームおおさか 8階 第5会議室

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

○書類審査

- ・審査方法及び審査基準の確認。
- ・企画提案内容についての書類審査。

○プレゼンテーション審査

- ・提案内容について、提案者が20分間のプレゼンテーションを実施。
- ・その後、選定委員会委員による質疑を10分間実施。

○審査対象者：■事業者（申込順）【採択予定者数：1者】

- 株式会社スプリード
- 日本コンベンションサービス株式会社
- TSP 太陽株式会社 大阪支店
- JTB・関西テレビ・ヒューマンプランニング共同事業体
- 博報堂グループ・TOROMI PRODUCE 共同企業体
- 電通ライブ・JR 西日本コミュニケーションズ共同企業体

○提案事業者の評価点（得点順）

- 評価点 162.8 点（うち価格点 9.8 点、提案金額 176,911,600 円）
- 評価点 145.8 点（うち価格点 9.8 点、提案金額 177,000,000 円）
- 評価点 127.8 点（うち価格点 9.8 点、提案金額 176,988,146 円）
- 評価点 125.8 点（うち価格点 9.8 点、提案金額 176,989,725 円）
- 評価点 95.8 点（うち価格点 9.8 点、提案金額 176,995,896 円）
- 評価点 53.0 点（うち価格点 10 点、提案金額 173,530,000 円）

- プレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、電通ライブ・JR 西日本コミュニケーションズ共同企業体が採択基準（120 点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないため、同社を最優秀提案事業者として選定した。

(評価点及び提案金額)

最優秀提案事業者	総合評価点 (200 点満点)	企画提案部分 (185 点満点)	価格等提案部分 (15 点満点)	提案金額 (税込)
電通ライブ・JR 西日本コミュニケーションズ共同企業体	162.8 点	148 点	14.8 点	176,911,600 円

【最優秀提案事業者の選定理由（講評ポイント等）】

- 本業務の目的を十分に理解し、大阪府のスポーツツーリズムにおける現状と課題を整理した上で、事業コンセプトやビジョンを明確に示していた。また、スポーツに関心の無い層への広がりが期待できる具体的な提案内容であった。
- 事業を通じた人材育成に関する取組や事業評価の手法には、より工夫が求められる。
- 事業実施にあたっては、スポーツツーリズムのさらなる推進につながるよう創意工夫を重ねるとともに、大阪府と十分に協議を行いながら、本業務の目的達成に向けて着実に取り組むこと。

4. 選定委員会委員（50 音順、敬称略）

所属・職名等	氏 名	選任理由
奥田善朗公認会計士事務所 公認会計士	奥田 善朗	会計の専門家の観点から、事業実施の確実性、事業内容の妥当性等について審査していただくため。
びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部 教授	齊藤 恵理称	さまざまな企業、自治体、官公庁、スポーツ団体における広報・ブランディング・人材育成の実績や、日本オリンピック委員会マーケティング委員としての経験を有しており、事業広報における合理性・整合性・効果の観点から、専門的な視点で審査していただくため。
流通科学大学 人間社会学部 教授	山口 志郎	持続可能なスポーツツーリズムにおける地域資源の開発や、プロスポーツ・スポーツイベントの事業評価に精通しており、スポーツを通じた大阪の成長に資する取組の妥当性や効果等について審査していただくため。